

共創

瑞龍寺ライトアップ

高岡には富山県内唯一の国宝「瑞龍寺」がある。場所は高岡駅と新高岡駅のほぼ中間で、高岡駅からは徒歩約10分、新高岡駅から約15分である。

曹洞宗高岡山瑞龍寺は、加賀藩二代藩主前田利長公の菩提を弔うため三代藩主利常公によって建立された寺であり、利長公は隠居後、高岡に築城し、この地で亡くなった。加賀百二十万石を譲られた異母弟利常は、深くその恩を感じ、時の名工山上善右衛門嘉広をして七堂伽藍を完備し、広山怒陽禪師をもって開山とされた。造営は正保年間から、利長公の五十回忌の寛文三年（1663）までの約二十年の歳月を要したと言われている。

当時、寺域は三万六千坪、周囲に壕をめぐらし、まさに城郭の姿を想わせるものがあり、平成9年に仏殿、法堂、山門の3棟が近世禅宗様建築の代表作として国宝に指定されている。

北陸新幹線開業により大きく観光客の来場が増えたと聞くと、地元富山県人はどうであろう。県外からの知り合いをお連れすることくらいか？ 国宝に指定されたところは訪れたのかもしれないが、何度も足を運ぶ人は少ないのではないかと？ そんな方にぜひお勧めなのは、春、夏、冬の年3回開催されているライトアップである。特に春のライトアップは3年前よりプロジェクトマッピングを駆使し、音楽と相まって幻想的な瑞龍寺を見ることが出来る。昨年より4月29、30日、5月1日と高岡の御車山祭と重なる日程となった。ライトアップをご覧になったことがない方、以前見た方も毎年新しいプロジェクトマッピングを見ることが出来る。高岡の活性化のためにも、ぜひ今年のGWの予定に入れていただきたいと思う。

編集委員 林 延幸



【編集委員会】

- 編集委員長 門前 昌志 (阪神化成工業(株))
- 編集委員 喜多 進 (株大樹)
- 〃 西村 源信 (三光合成(株))
- 〃 柴野 恒夫 (株リッチェル)
- 〃 林 延幸 (株タカギセイコー)

とやま県プラ

富山県プラスチック工業会

(富山技術交流センター内)
〒930-0866 富山市高田529番地
TEL (076) 442-0309 FAX (076) 442-0310
URL <http://www.kenpla.jp> E-mail info@kenpla.jp

表紙写真提供 青海 正和氏

編集後記

今回も会報編集に当りいろいろな方々からの原稿や写真、そして事業に参加された方々からの感想とご協力頂いたこと感謝いたしております。

ところで、皆さん「イクメン」「カジダン」「イクボス」なるカタカナ用語を良く耳にしますがご存知ですか。特に男性の方は如何ですか。知っている・・・だけでは。

女性に優しく子育てや働きやすい環境作り、そして社員が働きやすい環境作り、そろそろ取り組もうではありませんか!! もう取り組んでいる? ...それは失礼致しました。

事務局長 福島 (記)

とやま県プラ



～弥陀ヶ原 富山平野の夜景～

CONTENTS

- 2 会長メッセージ
- 3 下期理事会
- 4 トップインタビュー
- 7 シリーズプラスチック業界：提言
- 8 シリーズ海外経済・世情
- 10 総務委員会レポート
- 12 技術委員会レポート
- 14 各種技能検定
- 15 研修講習事業報告
- 16 会員企業による景況調査
- 18 プラスチック関連データ
- 20 共創

富山県プラスチック工業会

2017.1 No.39

新年に寄せて

富山県プラスチック工業会
会長

高田 順一



新年明けましておめでとうございます。昨年は皆様より格別のご高配を賜りまことに有難うございます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

昨年も国内外において政治、経済の変化、自然災害など事態が激しく動いた年でした。年明けから世界的に金融市場が混乱し、日銀がマイナス金利を導入しました。私たちは低金利であっても預金には利息が付くものと思っていましたので、マイナス金利と言われて多くの人が違和感を覚えたのではないかと思います。4月14日、16日熊本地方で震度7の大地震が発生し甚大な被害をもたらしました。熊本県は地震のリスクが少ないと言われていただけに、日本で安全なところはないと正直実感いたしました。富山県もこれまでのところ台風、大雨、地震の被害から免れています。立山砂防に見られるように過去には大地震があった地域です。BCM（事業継続マネジメント）活動を通して事業継続能力を維持・改善していく努力が求められます。

6月の英国のEU離脱をめぐる国民投票と11月の米国大統領選挙は世界中が関心を持って見

つめました。そしてともにマスコミの判断に反する結果に、驚きと衝撃が走りました。

グローバル化が進んだ結果、英国では移民の増大、米国では富裕層と貧困層の格差拡大に国民がNOを突き付け、ナショナリズムの高まりが拍車をかけたようです。

一昨年、多国間の難交渉の末締結にこぎつけたTPPですが、トランプ大統領が就任と同時に離脱をすと発表しました。トランプ氏はCOP21パリ協定にも根拠がないと不服を唱えているようです。米国、英国のアングロサクソンが歴史的に世界のルールを作ってきたのですが、かれらが始めたグローバル化が自国の混乱をもたらす結果になりました。

年末にOPECが原油の減産に同意し、早速価格が上昇し始めています。プラスチック原料価格の変動にも注意をしていく必要があります。

今年も私達の業界を取り巻く環境の変化は激しいものと思いますが、工業会として情報収集活動や技能の向上に取り組んでまいります。

皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。

【1】平成28年度下期理事会開催

平成28年10月18日(火) 福野タウンホテルにて、高田会長をはじめ18名の役員が出席され、上期事業報告、上期収支決算報告、下期事業計画等の審議を行い、いずれも承認されました。

また、以下の内容について報告がありました。

- ・プラスチック押出成形社内検定申請の経過と今後の見通しについて報告。
- ・「富山県ものづくり総合見本市2017」開催のお知らせと助成金について報告。



下期理事会

【2】(株)ゴールドウインテクニカルセンター視察

理事会開催後に(株)ゴールドウインテクニカルセンターを見学しました。

まず、会議室にて会社概要の説明後、テクニカルセンター内の2階から5階にある管理部門、企画部門、品質部門、製造部門について、意思疎通の円りやすい環境作りや、それぞれの役割について、そして小ロット生産方式について説明を受けました。



(株)ゴールドウインテクニカルセンター

平成28年度 第7回 中部地区プラスチック業界団体懇談会開催

平成28年10月21日(金)に、岐阜県プラスチック工業組合主催の「平成28年度 中部地区業界団体懇談会」が岐阜グランドホテルにて開催されました。

当工業会からは、高田会長、高橋副会長、蓮池副会長、中西副会長の代理として林芳裕氏が参加され、川崎重工業(株)航空宇宙カンパニーの工場見学と講演会がありました。

川崎重工業(株)は、1896年に川崎造船所として設立され来年で120年を迎える企業であり、終戦までに10,000機以上の航空機を生産していました。現在は、航空自衛隊岐阜基地に隣接し、ボーイング社の777型旅客機等の組立作業や、ドクターヘリ、防衛省関連の哨戒機の組立作業、修理作業等を見学しました。

講演会では、岐阜県商工労働部次長 堀田 哲氏が、今後、大きく成長することが期待されている航空機産業の概況と、岐阜県の航空宇宙産業の経済状況等について講演されました。

懇談会では、それぞれの団体から各地域の活動状況や課題等について報告され、懇親会では次回は富山県プラスチック工業会の当番幹事開催を確認、たいへん和やかな相互に親睦を深め合う良い会となりました。



川崎重工業(株)航空宇宙カンパニー



中部地区業界団体懇談会

地域に愛され、自慢して頂ける会社を目指して

株式会社コージン
会長 小柴 順子 氏



創業からご主人と共に幾多の苦難を乗り越え、さらに急死したご主人に代わってからのご苦勞、それをいかに乗り越えてきたか、そしてこれからの思いについて、インタビュー初挑戦の西村会報編集委員が伺いました。

【インタビュアー：会報編集委員
三光合成株 西村 源信氏】

1. 会社名「コージン」の名前についてお聞かせください。

最初にプラスチック製造会社としてスタートした会社名が「宏仁樹脂工業」です。「広く、たくさんの人たちの暖かい心によって、大きく発展していくプラスチックの工場にしたい」との思いから付けられました。1991年の本社工場を新設した際に「コージン」に社名変更しました。

創業当初の思いは、社内の互助会組織「宏仁会」として今も残っています。

2. 創業をご紹介ください。

創業は、1974年に初代社長で義父の「故小柴清次氏」が、売りに出していた立山町のプラスチック製造会社を買収し「宏仁樹脂工業」として始めたのが最初です。

もともと実家の小柴家は、約100年続く呉服屋であり、その関係から主人は、大阪の船場で修行中でしたが呼び戻され、まったく知識のプラスチック製造会社の営業と管理に携わることになりました。

私は、結婚後は子育てしながら実家の呉服屋の手伝いをしていましたが、結果として、このプラスチック製造会社の経営を担当することになりました。

3. 社業・社歴をご紹介ください。

義父は、買収したプラスチック製造会社の状況を余り把握していなかったのか、主人は予想以上の支払いに、売上げを増やすのに奔走していました。結果、1984年には和議を申請することになり、10年の返済計画にて仕事を続けることになりました。

長年の取引先からは「応援するよ」と言ってくださいましたが、本社からの指示で即刻引き上げていく企業もありました。

また反対に、僅かな取引しか無かった富士電機さんの場合、金型が無くなっては信頼できる金型屋さんで預かって頂いていたところ、担当者からは「しっかりと管理して頂いているので、当社は応援しましょう」と言って頂き、「捨てる神あれば拾う神あり」と今はメインの取引先になっています。

主人は、借金返済や残った従業員の為に、いろいろなお客様に仕事をお願いして回っていました。そして富士電機さんの松本工場の開発部で、新商品を生産する工場を探していると紹介を受け、声を掛けて頂いたのが「インサート成形品の走りとなる製品」との出会いでした。

当時の材料はガラス繊維を含んでおり、設備の傷みはひどく、また1台の成形機に作業員1人が必要と人手がかかる為、「誰も出来ない、何処もやらない」という製品を、チャレンジ精神旺盛の主人は、「それじゃ、やってみましょう」と挑戦しました。

誰もが嫌がる製品のとおおり、最初は赤字続きでした。しかし一生懸命やれば必ず道は開けると信じて、主人や従業員の皆さんでいろいろな知恵やアイデアを出し合い、また金型会社の社長さんの協力も頂きながら製品化に繋げていきました。その結果、インサート製品の受注がどんどん増えて、10年の返済計画は2年も短い8年で完済することが出来ました。

富士電機さんからは、景気に左右されにくい自動車用製品の仕事を紹介して頂きました。品質面や管理面について、いろいろと指導を受けながら信用を積み重ね、現在は当社の製品の柱の一つになっています。また、民生用製品も10%から15%ですが生産をしています。

4. 突然、社長を継がれて

主人は2003年58歳の時に、出張先の九州で突然、急性心不全で亡くなってしまいました。息子は入社2年

目でまだ若く、1984年のあの辛さを絶対繰り返さない、絶対会社を潰さないと、息子が社長になる心構えが出来来るまで、社員やお客様が認めてもらえるまで、私が社長を継ごうと緊急役員会を開き、役員の方にも協力して頂けることで社長に就きました。

同じ年には、インドネシアのジャワ島に進出することが決まっており、現地へ赴任する日本人責任者も前社長との約束を果たしたいとの強い思いもあり、話合いの結果、進出しました。

インドネシアに進出した理由は、当時、回りに工場増設の場所がなく、困っていたところインドネシアの日本企業の工場見学に参加しました。その工場では、日本から帰国した実習生が日本語で見学者の対応をしていました。2～3年まえからインドネシアの実習生を受入れていたので、彼らの帰国後の就職先として貢献できるならと進めたものでした。

国内はまず、組織変更をしました。これまでトップダウンだった為、新たに営業部長が専務に、製造部長が常務に就いてもらい、指示系統、責任体制を明確にしました。

私も経理、総務、人事関係しか携っていませんでしたが、専務と一緒にお客様にこれからの体制を説明してまわりました。

これまでの主人とお客様との人脈、仕入れ先様との人脈のお陰で、この時は1社も離れることもなく、役職者も1人も離れずに応援してくれたことは、今もたいへん感謝しています。何にも代えられない人脈や社員を残してくれたことが何よりの財産だと思っています。

5. 社員教育について

設備増設の新工場建設を契機に、みんなが働きやすく次世代の人が入社したいと思う様な工場、お客様が安心して頂ける工場を目標に、2008年12月に新工場の竣工式を迎えました。その途端、それまでの200%の仕事が、下りのジェットコースターのように次々にキャンセルされてしまいました。

2006年11月に社長に就任した長男は、仕事をさがしていたこの時期に、大阪の企業で「3Sでツキが回ってきた」という工場の見学に参加しました。その工場は古い建屋でしたが、機械の後ろまで掃除が行き届き、天井から床までピカピカの工場で、パナソニックさんの管理者教育の場所にもなっているとのことでした。

感動した社長は、新しい工場をこのままの状態で使い続けたい。維持したいとの思いから、5S活動をスタートさせました。

今年で8年目を迎え、これまで機電工業会さんをはじめ県内外から延べ2,000名を超える見学者を受け入れ、会社説明から工場見学の案内までを5S委員会の委員が中心になって行っており、次世代のリーダーを育成する場になっています。



また、外部から指導の先生を招いてQCサークル活動もスタートさせました。現在は、ホールを借りて舞台から社員の皆さんへの発表を経験させています。更に、全国大会の優秀チームを招待し、発表等の勉強会も実施しております。

6. 女性のリーダーシップ・活躍についてお聞かせください。

製造業では女性がリーダーシップを取る機会は余り無く、5S活動、QCサークル活動は、男性女性関係なくどちらかというとなりの女性の方が、きめ細やかな感性をもち、コミュニケーションが得意なので、小集団活動のリーダーに適していると思います。

外部の研修として「きらめく女性リーダー塾」や、「男女共同参画」に参加してもらっていますが、それと同時に、男性の管理者には女性の偏見を取払って、部下の男性と同等に幅広い仕事を体験させて、多様性のある人間に成長させてほしいと思っています。

更には「イクメン」「カジダン」等の、家庭での協力する話や、部下の自立性を育てる上司「イクボス」等、管理者の職場での対応について研修会を行っています。

今は男性の管理者しかいませんが、将来は、この会社を引っ張ってくれる女性の管理者が育ってくれることを期待しています。

7. 会長職になられてからの活動についてお聞かせください。

今まで43年間お世話になった 地域、業界、団体の世話役をさせて頂いています。その中で富山県中小企業家同友会では副代表を務めさせて頂いております。会員は全国で4万5千社程、富山でも約530社が会員です。

平成29年の6月、この会の第20回女性経営者全国交流会を富山で開催する予定になっております。立山町出身の坂東真理子さんに記念講演をして頂くなど、力

を注いでいるところです。

また、3年前に、この会での地域づくりの勉強会で、拓殖大学の山本先生が講演された『地域づくりとは「エコノミックガーデニング」というガーデニングに見立て、地域の企業を地域で支え合って育て、育つことで雇用が生まれる。雇用が生まれれば、地域での消費が生まれるという地域循環型を目指そう』を聞いて地域の為に何か出来ないかと、この会の上市町の経営者を中心に、毎月1回当社の会議室に集まって今回で35回になります。話し合いをしています。

一昨年には「地域活性化フォーラム in 上市」に山本先生を講師にお招きして開催しました。会場には予想以上の約270名の方々に参加して頂き、上市町のまちづくりについて考えて頂きました。

そのお陰で、現在は「ハッピー上市会」として、地域の為に何かお役に立ちたいという、いろいろな団体や個人が集まってお互い協力しながら活動しています。

8. 好きな言葉についてお聞かせください。

主人の仕事机の上にいつも置いてあったサミュエル・ウルマンの「青春」の詩が、今も印象深く頭の中に残っています。いつまでも希望を失わないことの大切さを感じさせてくれる詩です。

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる
人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる
希望ある限り若く 失望と共に老い朽ちる

9. ご趣味についてお聞かせください。

趣味は二つあります。それもここ4年ほど前に始めたものです。

一つは長唄です。日本の伝統文化に興味もありましたし、お腹から声を出すので健康にも（カラオケにも）良いかと、日頃からお世話になっている方の練習に付き合っ、見学即入会してしまいました。

1年日から舞台に出演させて頂いた緊張感は今もよく覚えています。先日、歌舞伎の名場面の義経と弁慶の「勸進帳」をさせて頂きました。

もう一つは、社交ダンスです。体力増強と認知症予防の為です。これもある方のお母さんのダンスを踊っている若々しい写真に感心し、つい見学に誘われてその日のうちに即入会してしまいました。

最初は練習主体でしたが、ある時から発表会にでることを目標に、今年はすでに3回も発表会に出場しています。

これまで経験したことのない、まったく違う世界に出会えることは大変勉強になりますし、行儀、礼儀作法や、先生、先輩方との接し方など、改めて教えて頂けることも大変有難く思っています。

昔、主人がいた時、同じ経営者の方から「社長と名が付いたら、注意してくれる人がいなくなるから習い事をしなさい。先生に教わることで叱られたり、注意されたりして自分を見直すよい機会になる」と言われたのを記憶しております。

10. 最後に

社員の皆さんには、会社に勤めている一番元気で活躍できるこの期間に、自分を磨いて少しでも人の役にたてる様になって、ひとりひとり豊かな人生を歩んでほしいと思っています。

また、会社も地域の人に愛されて自慢して頂ける会社になってほしいと思っています。

《インタビュー後書き》

お忙しいところ、長時間のインタビューにお応えいただき、誠にありがとうございました。

会社の創業時のお話とその後の社歴を伺い、大変ご苦労され現在に至っていることに感謝しました。

地元の地域貢献にも積極的に参加しておられ、企業は「社会の公器である」を実践しておられることはすばらしいことです。社員教育にも力を入れておられ、特に女性の活躍を推進されていると聞き、改めて「企業は人なり」を痛感しました。早く女性管理職が育つことを期待しています。

最後に、今後益々発展されますことをご祈念いたします。



小柴会長(右)とインタビュー(左)

会社概要

- 会社名称 株式会社コージン
- 会社設立 1974年(昭和49年)2月15日
- 代表者 代表取締役社長 小柴 雅信
- 資本金 8,350万円
- 事業内容
 - ・ 鋳型射出成形 ・ 横型射出成形
 - ・ 順送プレス加工品 ・ 単発プレス加工品
 - ・ 各種試作品 ・ 金型設計 ・ 金型製作

シリーズプラスチック業界：提言

成形加工におけるCAEの活用



本間技術士事務所

所長 本間 精一 氏

成形加工におけるCAEでは流動解析が最も汎用的に活用されているが、構造解析、冷却解析、収縮解析などにも応用されている。また、最近では分子配向や繊維配向挙動の解析にも研究が進められている。

構造解析では製品の強度や変形を解析できる。弾性体として取り扱える金属製品の解析では実績はあるが、プラスチックは粘弾性体であるため正確に予測することは難しい。そのため、構造解析結果とモデルによる検証実験結果の差を基に補正しながら設計に活用することが多い。データベースとしては許容応力、ヤング率、ポアソン比などが必要である。金属材料では安全率から許容応力を求めることができるが(許容応力=破壊応力÷安全率)、プラスチックでは許容応力の考え方が確立されていないので使用条件に応じて許容応力を求めなければならないのが現状である。ヤング率やポアソン比についてはJISで測定法が規定されている。

流動解析は樹脂流路の最適化、充填挙動やウェルドライン発生位置予測などに幅広く応用されている。データベースとしては(溶融粘度—せん断速度)特性が必要である。同データベースはキャピラリーレオメーターを用いて測定されている。ただ、成形現場では樹脂の熱分解または加水分解による溶融粘度の変動、ヘジテーション現象、ガスベント有無の影響なども流動挙動に影響することがあるので注意しなければならない。

冷却解析は金型温度回路の最適設計、成形サイクルの短縮などの解析に応用されている。解析には比熱、融解熱(結晶性樹脂の場合)、熱伝導率、熱拡散係数などのデータベースが必要である。これらの熱的特性値は標準品種についてはデータベースがそろっているが、特殊品種ではデータ取得が必要なこともある。

収縮解析は上述の冷却解析と関連させながら、成形収縮率、残留ひずみ、そり、ひけ、気泡などの予測に応用される。製品の品質向上に当たっては最も重要な解析であるが、現状ではCAEのみで正確に予測することは難しいのが現状である。データベースとしては圧力(P)・比容積(v)・温度(T)の特性が必要である。PvT特性はTを変えたときのPとvの関係を求めるが、材料毎のデータベースは完備していないので、必要に応じて測定する必要がある。また、PvT特性と型内の保圧・冷却過程の挙動とは異なるため精度の高い解析をすることは難しい。

以上概要を述べたが、CAEを活用すると設計時間の短縮や試作費用の削減、合理的かつ経済的な設計、製品設計・金型設計・成形を含めた最適設計などが可能で技術の伝承も容易であるため、成形加工にとって必要不可欠なツールになっている。現実には、CAEのみで製品設計することは困難なケースが多いが、併せて成形結果による検証、成形の可視化解析などの知見を蓄積することで信頼性の高い解析が可能となると思われる。

創造力と先進性を、豊かな文明のために

株式会社 碓井製作所

〒930-0357 中新川郡上市町正印3の1
TEL (076) 472-4605
FAX (076) 472-2908

人と技術を結ぶパートナー

金森産業株式会社

本社 〒933-8558 高岡市昭和町1-4-1
TEL (0766) 25-0123(代) FAX (0766) 26-5663
支店・営業所 東京・大阪・富山・金沢・福井
<http://www.kanamorisangyo.co.jp/>

米大統領選挙後の経済状況や日本への影響について

北陸銀行国際部
担当部長 馬場正樹氏

はじめに

「Trump Triumphs」(トランプ氏の大統領選大勝利)の文字が、11月9日New York Times紙の1面の見出しとなりました。注目された史上稀にみる大混戦の米大統領選挙に決着が付きまして。今回は、大統領選挙の結果と、今後の影響についてレポートさせていただきます。

1. 米大統領選挙 選挙戦結果

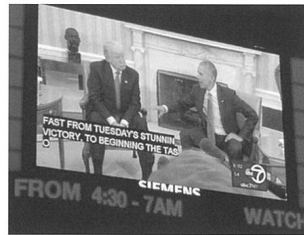
2016年11月8日に米大統領選挙が実施され、全米各州で投票、即日開票されました。結果は、共和党候補の不動産王ドナルド・トランプ氏が、「女性初の米大統領」を目指した民主党候補のヒラリー・クリントン氏を大接戦の末に破り、勝利しました。同日に行なわれた米上院選挙、下院選挙においても共和党が過半数を獲得し、これまでオバマ政権時に存在した「野党とのねじれ」は解消する形となりました。



(現地新聞紙面より)

2. 大統領選挙を振り返る

大混戦となった今回の大統領選挙は、共和党・トランプ氏の勝利となりました。過激な発言でトランプ氏が人気を集めた背景には、米国社会に存在する貧富・所得格差や白人の地位低下などからくる既存政権への不満と失望があったとも言われます。ニューヨーク、シカゴ、カリフォルニア等の繁栄を象徴する都市部では、民主党・クリントン氏が勝利したものの、中西部、南部といった地域のスイングステートでの民主党・クリントン氏の僅差での敗北が、大統領選挙の結果に最終的に影響しました。



(ニューヨーク街頭のニューススクリーン)

選挙前の予想では、ヒラリー・クリントン氏が僅差ながらに優勢との見方や報道が多かったことから、ドナルド・トランプ氏の勝利という結果に、TV、新聞の報道はサプライズで伝えました。

直後の金融市場の反応は、米8日深夜の日本時間9日の東京市場では日経平均が一時前日比1,000円超の下落、ドル円相場も一時105円台から101円台に円高が進むなどの反応が見られました。一方で、9日米国市場の反応は、ダウ平均株価は前日比大きな下げとはならず、当初売りが優勢だったものの、その後逆に上昇しました。

米国市場では、サプライズな結果を比較的冷静に受け止め、今後の新政権の針路と影響を見極めていくとの反応が伺えました。

米国は世界の成長エンジンとして、また、世界の経済、安全保障、人権など様々な分野のリーダーとしての役割をこれまで担ってきました。次期米大統領となるドナルド・トランプ氏の新政権がどのような指針を具体的に打ち出すのか。世界の注目が集まります。

3. 大統領選挙後の影響 (1月20日 大統領就任へ)

トランプ氏は「偉大な米国の復活」や「米国第一主義」を掲げ、TPP反対や在留米軍経費負担を同盟国に求めるなどの主張を行っており、今後、世界各国との政治・経済・安全保障面での協調関係に如何に影響を与えるのか不透明かつ不確定要因が残ります。

●今後影響が予想されるトランプ氏主張の不透明要因

(1) 米国・世界経済

- ① 保護主義政策を主張し、TPP反対や NAFTAの見直しも示唆。米国第一主義で通商面での諸外国との摩擦懸念。
- ② 軍事同盟国にも駐留米軍経費負担をさせるべきとの主張。韓国、日本など同盟関係にも課題。
- ③ 移民政策で、イスラム教徒の監視強化や不法移民の国外退去を示唆しており、国内不安要因。(メ



キシコとの国境に壁をメキシコの費用で建てさせると主張。メキシコ経済にも影響。

④ オバマ・ケア (医療保険制度改革) を否定、具体的な代替策が見えない。

(2) 日本

① TPPに反対。日本および環太平洋諸国との貿易政策見直しの懸念。

② 駐留米軍経費の同盟国負担主張に伴い日本に財政負担増の可能性。

③ 米国第一主義政策転換 (米輸入関税引き上げ等) による影響から、日本企業の米国市場での競争力低下。

●今後影響が予想されるトランプ氏主張の期待要因

一方で、トランプ氏が選挙戦で唱えてきた経済成長政策への期待要因もある。

(1) 米国・世界経済

① 米法人税35%から15%への引き下げによる米国内経済効果。

② 米個人所得税の見直しによる減税策で、個人消費刺激。

③ 巨額のインフラ投資による経済効果。

④ 米経済成長率 年3.5~4.0%の達成と雇用の創出。最強の米経済の実現。



(2) 日本

① 米国に進出している米現地法人での米国経済成長メリットの享受。

② 米国の経済成長実現による米輸入関税見直しを上回る総体的なメリットの享受。

但し、上記の施策を実施した際の、代替財源や一つ一つの計画の実現性や具体策は不透明であり、あくまで期待感が先行しているところは否めません。巨額のインフラ投資や減税により、財政悪化を招く可能性を内包します。

また、移民政策で低賃金労働者が減り、輸入関税の引き上げで輸入物価が上昇すれば物価の上昇を招き、米国内経済活動にも支障をきたす悪循環に陥る懸念も出ています。

米国経済の歯車が負の回転に陥れば、欧州、中国、アジア、日本といった世界経済の成長鈍化を招く懸念もあり、今後のトランプ新政権の舵取りは世界が注目するところです。



★選挙前の過激な主張から、現実的な融和路線へ転換するのか。

トランプ氏が勝利演説で過激な発言を封印し、融和を目指す姿勢を強調しました。金融市場では、「選挙で勝利したトランプ氏は、選挙戦での過激な主張を和らげ、現実的で、前向きな政策路線に方針を上手く転換してくれるのではないかと」の期待感もあり、選挙後の混乱の回避と米ダウ平均株価の史上最高値更新の動きにつながっているとの観測もあります。

米国第一主義を主張し、議会とのねじれもなくなったことは米国経済だけをみればプラスとの見方もありますが、世界各国との協調で得られる果実もまた米国経済にとっては無視できないとの見方もあります。

今後、米国経済、世界経済および日本経済への影響について、新政権の具体的な針路に対して検証と見極めを行うこととなります。トランプ氏は本年1月20日に第45代米大統領に就任することとなります。

4. むすび

米大統領選挙の結果が出て、トランプ氏が唱える「財政動員」や「大型減税」による米景気押し上げの期待も高まり米国ダウ平均株価は史上最高値を更新する動きを見せました。しかし、新政権の舵取りについては具体的なものは不透明であり、トランプ氏の人物像も含めてこれから再度検証していくこととなります。共和党主流派とトランプ氏の関係から政策運営に依然課題は残るとされます。今後は新大統領の指針や具体的な政策をしっかりと見極める必要があります。

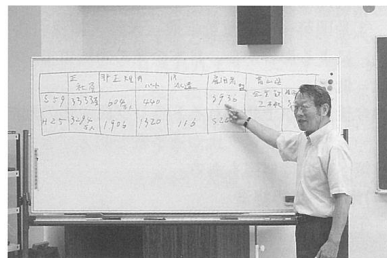
第2回労務研修会

9月7日(水)に第2回労務研修会として「改正労働者派遣法」を開催しました。殆どが総務、人事の担当者でした。

平成27年9月に施行された変更内容について、押さえるべきポイントなど大変解りやすく説明を受けました。また、これまでの事例から更に注意が必要な点についても説明があり、たいへん勉強になる内容でした。

講師 片境社会保険労務士事務所 所長 片境 貢氏
 演題 「改正労働者派遣法学習会」
 内容

1. 派遣法の目的
2. 派遣事業の健全化
 - ①特定の廃止
 - ②全て許可制
 - ③改正の経過措置
3. 類似・関連業務
 - ①請負との違い
 - ②出向
 - ③紹介予定派遣
4. 派遣で禁止している業務
5. 改正法その他
 - ①派遣労働者の雇用安定とキャリアアップ
 - ②派遣期間制限の見直し
6. みなし制度とは



講師 片境先生



研修風景

★受講感想 株タカギセイコー 杉本 康与

今回の改正労働者派遣法の施行は、派遣労働者を受け入れて
 いる企業にとって留意すべき内容が多くあります。今回あらためて、法改正のポイントおよび会社に与えるリ
 スク等について勉強をさせて頂きたく研修会に参加しました。

片境先生より改正のポイント等について具体的事例もふまえ分かり易く教えて頂きました。今回の研修にて
 学んだポイントに留意し、今後の業務に取り組んでいきたいと考えております。

北日本ビニル株式会社
 本社 工場 〒930-0862 富山市有沢162番地 TEL(076)421-7713(代)
 FAX(076)491-4567
 有沢工場 〒930-0862 富山市有沢15番地 TEL(076)425-7625
KITANIHON

営業品目
 熱硬化性樹脂成形材料
 熱可塑性樹脂成形材料
 各種成形機、合理化機器
黒田化学産業株式会社
 本 社 〒930-0069 富山市旅籠町4番2号
 TEL(076)424-3291
 新潟営業所 〒959-1288 新潟県燕市燕1233-4
 TEL(0256)62-5105

第2回青年部会研修会

平成28年11月29日(火) 株アイザックのご厚意により本社工場と
 エネルギーセンターの視察に、13名の参加を得て開催致しました。

会社概要の説明後、車上から本社工場の処理工程順に各プラント
 の説明を受けました。その後、エネルギーセンターに移動し、焼却
 の際に発生する熱の再利用(発電)や、廃液の再利用(肥料原料等)、
 固形燃料製造などの取組みについても説明を受けました。

視察中、視察後に多くの質問が上がり、今後の社業発展に活か
 し頂ける有意義な研修になりました。



株アイザック

★視察感想 富山カラーリング(株) 松井 久統

資源リサイクルや環境配慮などの点で非常に腐心されていること
 が随所にみられました。

またそれだけでなく、ドラム缶の内容物ごと一括粉砕廃棄技術、
 廃棄物をカロリー量で分別しての燃焼効率アップや、排水の希釈利
 用等エネルギーサイクルの効率化と安全性の両立という考え方につ
 いては今後我々の社内における環境配慮と生産性向上の両立を考
 えるうえでも、ともすれば相反しがちな命題の解決に対して大きな参
 考になりました。



エネルギーセンター

懇親ゴルフ大会開催

平成28年10月29日(土)に、当工業会事業として久々となる懇親ゴルフ大会を開催しました。

場所は高岡カントリークラブにて42名がアウト・インに分かれてス
 タートしました。

当日は雨上がりの肌寒い天候でしたが、皆さん元気に楽しくプレー
 され、表彰式では順位発表の度に歓声や拍手が上がり、実に和やかに親
 睦を深める会となりました。

優勝の栄冠は阪神化成工業株の吉井さんの頭に輝きました。2位
 は株リッチェルの梶尾さん、3位は株リッチェルの安川さんでした。
 ベストグロスには株リッチェルの塩原さんでした。

幹事会社株タカギセイコー様には、準備から表彰式に至るまでいろ
 いろとお世話頂き、ありがとうございました。



優勝 阪神化成工業株 吉井 茂雄さん

順 位	企業名	氏 名	GRS	H-C	NET
優 勝	阪神化成工業株	吉井 茂雄	81	9.6	71.4
2 位	株リッチェル	梶尾 誠	85	13.2	71.8
3 位	株リッチェル	安川 義昭	90	18.0	72
4 位	阪神化成工業株	荒井 孝昌	96	24.0	72
5 位	株リッチェル	岩井 和弘	107	34.8	72.2



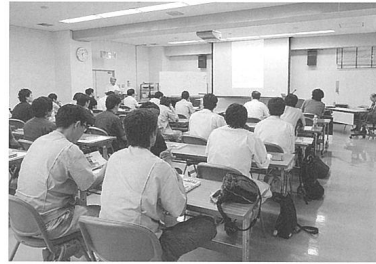
優勝 阪神化成工業株 吉井 茂雄さん

プラスチック成形技術高度化セミナーⅠ

平成28年8月23日(火)に富山技術交流センター2階研修室にて、今回で4回目となるセミナーにも関わらず、30名の参加者を得て開催いたしました。

高野先生の熱い指導に、受講者も真剣に聴き入る緊張感のあるセミナーでした。また、不良対策に多くの質問が寄せられ、各社の関心の高さが伺えました。

講師：高野技術士事務所 所長 高野 菊雄氏
演題：「射出成形不良の未然防止の為の成形技術」



★受講感想 富山大厨工業(株) 福岡 博人

私自身、今回初めて参加させていただきました。成形現場での業務の日は浅く、あいまいな知識や考え方によって不良対策を行っていたことを改めて感じました。セミナーでは、講師の高野先生が非常に解りやすく、かつ事例をもとにした説明をされたので大変勉強になりました。これから成形技術をさらに高めるために、今回教えて頂いたことを踏まえ、さらに勉強をしていきたいと思っております。

プラスチック成形技術高度化セミナーⅡ

平成28年10月6日(木)に富山技術交流センター2階研修室にて、41名の参加者を得て開催いたしました。

演題からも非常に興味を引く内容であり、質問形式にてこれまでの問題点を明らかにし、実際に改善されたサンプルを見ながら新しい金型処理技術の説明に、いろいろと質問するなど受講生にとって有意義なセミナーとなりました。

講師：(株)不二製作所 MKS処理 技術顧問 大石 隆夫氏
演題：「これまでとは異なる成形問題解決手法」



★受講感想 日本安全産業(株) 安岡 康弘

成形に関する知識の向上を目的にセミナーに参加しました。講師である大石様に新しい技術であるMKS処理の内容を具体的かつ理論的に説明して頂き、とても理解し易いセミナーであったと思います。これまでの常識に疑問を持つことで生まれる新技術には感銘を受けました。従来の難型対策に理解を深めつつも、新しい技術を積極的に取り入れ、技術的視野を広げる事がより良い製品、より良い生産性を実現できるのだと教えて頂き充実した講習となりました。

樹脂が持つ可能性を追求して、
新・快適を提案していきます。

建築用ガスカート・硬質異形成品・射出成形品

三協化成株式会社

本社・工場/高岡市福岡町下向田3-1 TEL(0766)64-4000(代)
http://www.sankyokasei.co.jp/

自由な風土の小規模技術集団

三晶MEC株式会社

〒936-0861 滑川市中新1029-1
TEL 475-7195(代)
FAX 475-2924
http://www.sanshogiken.co.jp

第10回 技術開発・改善事例発表会&講演会開催

平成28年11月17日(木) 呉羽ハイツ研修室にて、29社から66名の参加者を得て第1部(司会：技術委員 吉川氏)は、技術開発・改善発表会を通じて、技術力・改善力のスキルや能力などを高めることを目的とした4件の発表、そして第2部では講師をお招きして技術講演を開催いたしました。

改善事例は、各社の特色ある製品での改善発表であり、開発経緯や成果など非常に興味深い内容でした。発表終了後、高橋副会長から発表者一人一人に労いの言葉と「奨励賞」が手渡されました。



高橋副会長より開会のご挨拶

第1部【会員企業事例発表】

1. 阪神化成工業(株) 製造1課 安岡 秀一氏
演題：「①封印帯キャップの金型材質変更による封印帯部の金型破損の防止」
「②金型起因による品質ロス金額の削減」
2. (株)タカギセイコー福光工場 肖 万慶氏
演題：「建設機械用尿素水タンク仕上作業時間の短縮」
3. (株)斉藤製作所 製造部成形課 松井 正治氏 竹森 亘氏
演題：「ジャバラボルの作業改善と省人化」
4. (株)トヨックス 開発本部 藤森 裕司氏
演題：「シャワーホース金具 性能向上を図り安定品質の確立とコストダウンを実現」

【表彰】『奨励賞』

第2部【講演会】

講師：ファナック(株) ロボマシ事業本部 ロボショット研究所
ロボショット成形技術開発部 部長 荒木 賢治氏
ロボット事業本部 ロボットシステム本部 ロボマシシステム設計部
ロボマシプロジェクト三課 課長 武田 信人氏

演題：「ファナックの最新技術について」

- ・ファナックについて
- ・ファナックロボット
- ・電動射出成形機ロボショット



発表会の様子



事例発表された皆様



講演会の様子

安全と清潔を売る包装の

ダイキ株式会社 大樹

本社 〒939-0418 富山県射水市布目沢201
TEL(0766)53-1331(代) FAX(0766)53-1330
URL http://daiki.org

—Plastic 豊かな未来をひらく—

太平株式会社

TAIHEI Co., Ltd.
代表取締役社長 石崎直樹
〒939-1690 富山県南砺市福光737
本社・本社工場 TEL(0763)52-1136
高岡工場 TEL(0763)52-1216



各種技能検定

平成28年度 プラスチック成形技能検定合格状況

射出成形（1級）

	年度	受検申請者	学科			実技			技能士	
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	合格者	合格率
富山県	平成24年	60	28	19	67.9%	58	9	15.5%	9	15.0%
	平成25年	46	19	15	78.9%	45	8	17.8%	8	17.4%
	平成26年	46	21	13	61.9%	45	12	26.7%	12	26.1%
	平成27年(前期)	37	16	11	68.8%	37	7	18.9%	7	18.9%
	平成28年(前期)	46	27	15	55.6%	46	2	4.3%	2	4.3%
全国	平成24年	1,804	998	615	61.6%	1,612	451	28.0%	427	23.7%
	平成25年	1,831	1,031	658	63.8%	1,607	443	27.6%	448	24.5%
	平成26年	1,810	964	691	71.7%	1,595	470	29.5%	491	27.1%
	平成27年(前期)	1,702	899	686	76.3%	1,532	359	23.4%	385	22.6%
	平成28年(前期)	1,703	838	533	63.6%	1,563	421	26.9%	412	24.2%

射出成形（2級）

	年度	受検申請者	学科			実技			技能士	
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	合格者	合格率
富山県	平成24年	82	60	31	51.7%	74	47	63.5%	37	45.1%
	平成25年	101	84	71	84.5%	83	56	67.5%	69	68.3%
	平成26年	63	46	29	63.0%	60	28	46.7%	27	42.9%
	平成27年(前期)	65	58	38	65.5%	59	19	32.2%	19	29.2%
	平成28年(前期)	78	61	36	59.0%	72	38	52.8%	32	41.0%
全国	平成23年	3,518	2,408	1,509	62.7%	2,955	1,376	46.6%	1,277	36.3%
	平成24年	3,714	2,615	1,373	52.5%	3,010	1,383	45.9%	1,224	33.0%
	平成25年	3,531	2,508	1,843	73.5%	2,730	1,234	45.2%	1,439	40.8%
	平成26年	3,287	2,169	1,213	55.9%	2,764	1,253	45.3%	1,128	34.3%
	平成27年(前期)	3,132	2,198	1,430	65.1%	2,577	1,108	43.0%	1,135	36.2%
平成28年(前期)	2,901	2,010	1,128	56.1%	2,424	1,085	44.8%	1,007	34.7%	

富山県プラスチック工業会認定

射出成形（1級）

	年度	受検申請者	学科			実技			技能士	
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	合格者	合格者
富山県	平成24年	7	5	4	80.0%	4	2	50.0%	3	
	平成25年	5	3	3	100.0%	5	3	60.0%	3	
	平成26年	6	6	4	66.7%	4	3	75.0%	2	
	平成27年	11	8	5	62.5%	6	3	50.0%	4	
	平成28年	13	10	10	100.0%	5	4	80.0%	4	

射出成形（2級）

	年度	受検申請者	学科			実技			技能士	
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	合格者	合格者
富山県	平成24年	18	15	11	73.3%	10	9	90.0%	8	
	平成25年	19	13	7	53.8%	9	9	100.0%	7	
	平成26年	18	13	11	84.6%	10	8	80.0%	10	
	平成27年	12	8	5	62.5%	8	5	62.5%	5	
	平成28年	12	7	5	71.4%	8	7	87.5%	7	

■射出成形技能検定に関する傾向・課題等

☆実技では、1級は作業終了時の工具の整理に不備。2級は冷却水関係の確認不足が見られた。

また1級2級とも各1名が、時間内に作業を終えることができなかった。

☆学科では、1級は学習結果が十分見受けられ全員が合格しました。2級は何れも僅かに点数が足りない状況であった。

※射出成形社内技能検定運営組織の会員企業様には、設備の確認から検定に関しまして、いろいろとご協力頂きありがとうございました。改めて御礼申し上げます。



認定式

研修講習事業報告

成形技術高度化セミナー

と き：平成28年8月23日(火)
 ところ：富山技術交流センター2階
 講演：「射出成形不良の未然防止のための成形技術」
 講師：高野技術士事務所 所長 高野 菊雄氏

と き：平成28年10月6日(木)
 ところ：富山技術交流センター2階
 講演：「これまでの手法とは異なる
 金型成形問題解決手法」
 講師：不二製作所 MKS処理
 技術顧問 大石 隆夫氏

労務研修会

と き：平成28年9月7日(水)
 講演：「改正労働者派遣法学習会」
 講師：片境社会保険労務士事務所
 所長 片境 貢氏

押出成形実技講習

と き：平成28年10月4日(火)～13日(木)
 ところ：㈱トヨックス北工場
 講師：押出成形研究会メンバー
 受講者：1級5名 2級8名

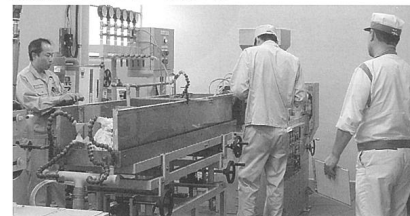


後期レベルアップ研修会

と き：平成28年10月4日(火)～7日(金)
 ところ：ポリテクセンター富山
 受講者：10名

押出成形実技技能検定

と き：平成28年10月19日(水)～11月4日(金)
 ところ：㈱トヨックス北工場
 検定員：押出成形研究会メンバー
 受験者：1級5名 2級8名



押出成形学科講習

と き：平成28年11月12日(土)
 ところ：富山県総合情報センター第8会議室
 講師：ルミポップ㈱ 代表取締役 吉野 一至氏
 受講者：1級10名 2級8名



青年部会研修会

と き：平成28年11月29日(火)
 視察先：㈱アイザック

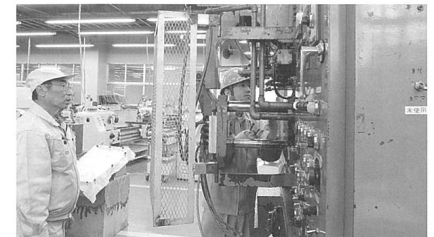
押出成形学科技能検定

と き：平成28年12月3日(土)
 ところ：富山県総合情報センター第8会議室
 受験者：1級10名 2級7名



ブロー成形実技講習

と き：平成28年12月5日(月)～14日(水)
 ところ：ポリテクセンター富山
 講師：旭井 富士夫氏
 受講者：1級3名 2級13名

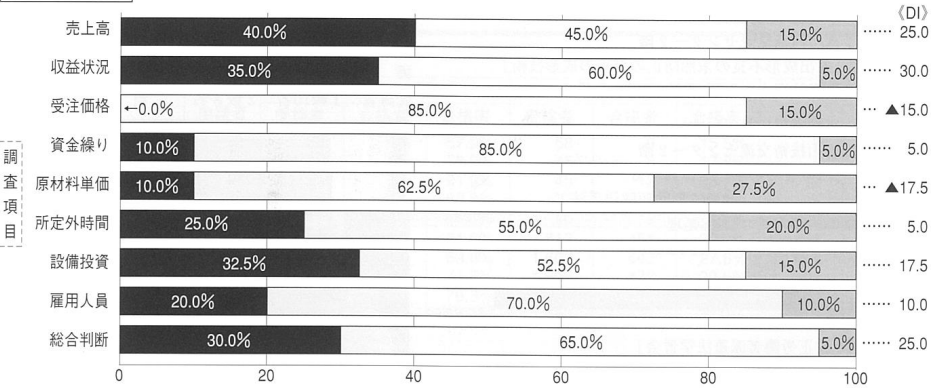


会員企業による景況調査

最近の実績

平成28年10月～28年12月/前年同期比

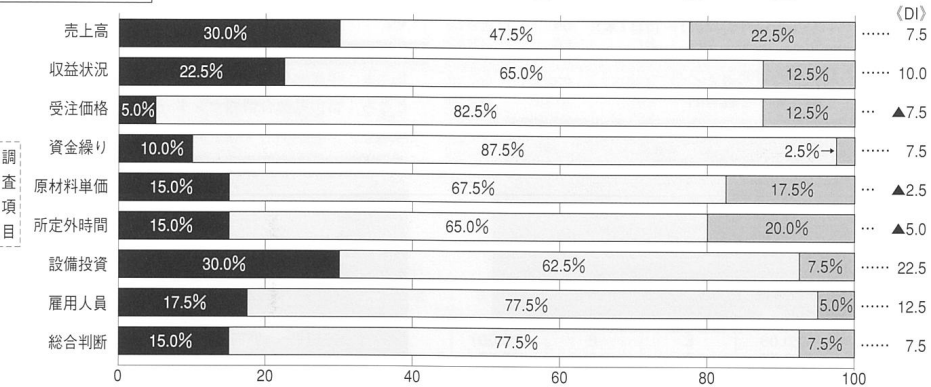
■ 増加・好転・上昇 □ 変わらず ▨ 減少・悪化・低下



今後の見込み

平成29年1月～29年3月/前年同期比

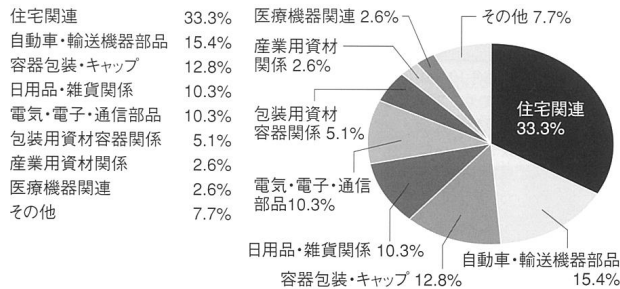
■ 増加・好転・上昇 □ 変わらず ▨ 減少・悪化・低下



【1】雇用について

①29年度4月新規学卒者入社予定	
ある	50.0%
ない	42.5%
未定	7.5%
②28年10月～29年3月の中途採用実績・予定	
ある	57.5%
ない	30.0%
未定	12.5%
③28年10月～29年3月の雇用削減実績・予定	
ある	10.0%
ない	85.0%
未定	5.0%

【2】売上(取扱い)商品の中で最もウエイトが高いのは?(39社回答)



【3】円安基調の影響について

影響はない	48.7%	プラスの影響をうけている	12.8%
プラス、マイナス両方の影響を受けている	28.2%	マイナスの影響をうけている	10.3%

【4】直面している経営上の問題点について

製品ニーズの変化への対応	17.1%
従業員の確保難	17.1%
生産設備の不足・老朽化	14.5%
技術伝承者の確保難	14.5%
需要の停滞	12.8%
製品単価の低下・上昇難	8.5%
人件費の増大	5.1%
原材料費、人件費以外の経費の増大	3.4%
原材料価格の上昇	2.6%
生産設備の過剰	0.9%
取引条件の悪化	0.9%
その他	2.6%

【5】現在の国内景気をどのように認識されていますか?

横ばいとなっている	45.0%
緩やかなら悪化している	25.0%
緩やかなら拡大している	20.0%
悪化している	7.5%
順調に拡大している	2.5%

【6】問【5】のそれぞれの要因について

個人消費の回復又は伸び悩み	28.2%
中国など新興国経済の回復又は低迷	18.3%
国内設備投資の拡大又は低迷	9.9%
円高傾向にある為替相場	8.5%
原油価格の動向	8.5%
米国経済の拡大又は伸び悩み	7.0%
資金の上昇	5.6%
インバウンド(訪日客)需要の拡大又は伸び悩み	4.2%
日銀の金融緩和対策	2.8%
輸出の増加又は伸び悩み	1.4%
公共事業の増加	1.4%
その他	4.2%

【7】日銀のマイナス金利政策が貴社の経営に与える影響について

特に影響はない	65.0%
どちらかといえばプラスに影響	25.0%
どちらかといえばマイナスに影響	7.5%
プラスに影響	2.5%
マイナスに影響	0.0%

【8】マイナス金利政策を受けて、今後の設備投資について

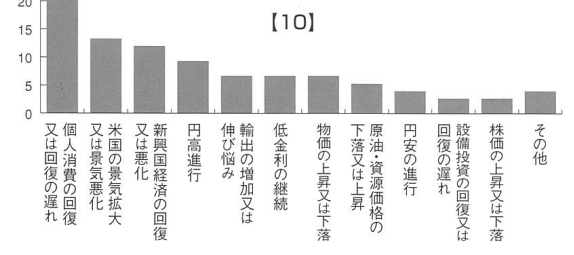
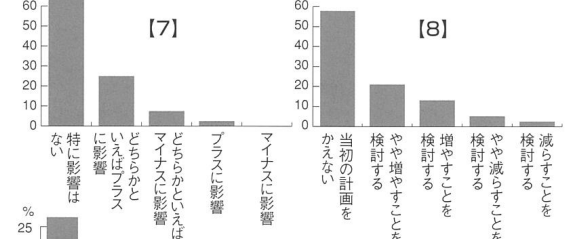
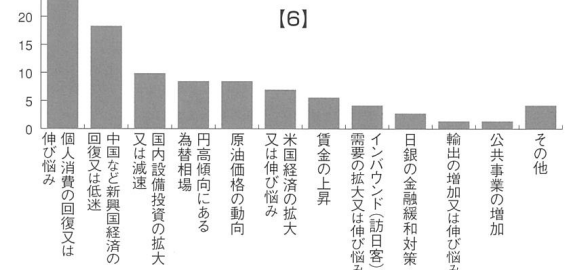
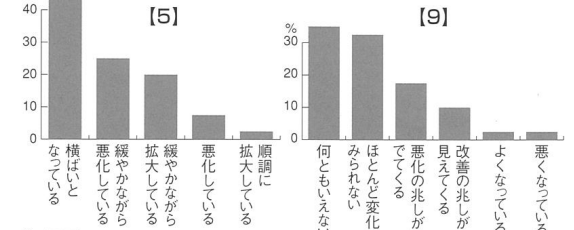
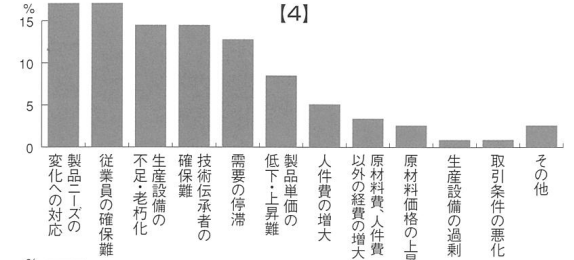
当初の計画をかえない	57.9%
やや増やすことを検討する	21.1%
増やすことを検討する	13.2%
やや減らすことを検討する	5.3%
減らすことを検討する	2.6%

【9】今後の国内景気は、現在と比較してどうなると思われますか?(H29年1月ごろ)

何ともいえない	35.0%
ほとんど変化はみられない	32.5%
悪化の兆しが見えてくる	17.5%
改善の兆しが見えてくる	10.0%
よくなっていく	2.5%
悪くなっていく	2.5%

【10】問【9】のそれぞれの要因について

個人消費の回復又は回復の遅れ	26.7%
米国の景気拡大又は景気悪化	13.3%
新興国経済の回復又は悪化	12.0%
円高進行	9.3%
輸出の増加又は伸び悩み	9.3%
低金利の継続	6.7%
物価の上昇又は下落	6.7%
原油・資源価格の下落又は上昇	5.3%
円安の進行	4.0%
設備投資の回復又は回復の遅れ	2.7%
株価の上昇又は下落	2.7%
その他	4.0%



プラスチック関連データ

加工機械生産実績

金額：百万円

	合計		射出成形機								押出成形機				ブロー成形機			
	計		型締力100t未満		型締力100t以上200t未満		型締力200t以上500t未満		型締力500t以上		本体		付属装置		本体			
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額		
H23	13,319	173,032	11,411	125,212	4,221	26,823	4,426	38,041	2,195	33,232	569	27,116	472	23,946	901	11,964	535	11,910
H24	13,523	183,827	11,519	133,827	4,109	26,256	4,433	39,934	2,333	33,546	644	34,091	425	25,505	983	10,963	596	13,532
H25	12,667	176,000	10,765	129,486	3,499	21,742	4,103	37,971	2,514	36,674	649	33,099	449	18,927	806	9,320	647	18,267
H26	13,708	193,780	11,739	143,209	3,593	23,910	4,844	45,297	2,568	38,322	734	35,680	484	22,339	865	10,394	620	17,838
H27	14,434	206,261	12,471	156,333	3,777	25,016	4,871	45,397	3,058	46,587	765	39,333	453	20,187	966	11,797	544	17,944
H28.6月	1,071	15,003	934	11,360	264	1,709	371	2,981	230	3,254	69	3,416	33	1,720	56	382	48	1,541
前年同月比%	87.6	97.8	88.6	90.9	82.5	79.0	84.7	67.4	94.3	89.6	132.7	149.4	73.3	271.3	61.5	31.5	145.5	154.6
H28.7月	1,058	14,596	911	11,235	305	1,898	308	2,854	234	3,461	64	3,022	22	1,072	74	408	51	1,881
前年同月比%	83.0	75.2	80.3	80.9	85.4	81.8	65.7	68.4	91.1	80.6	123.1	97.3	91.7	33.6	137.0	105.2	82.3	89.1
H28.8月	1,084	16,371	894	10,776	285	2,146	345	3,191	212	2,926	52	2,513	42	2,906	105	1,272	43	1,417
前年同月比%	91.9	92.9	86.6	78.5	88.5	102.6	88.2	91.9	85.1	80.4	74.3	55.6	150.0	264.7	143.8	94.4	93.5	97.7
H28.9月	1,266	18,783	1,042	13,557	314	1,950	402	3,553	237	3,535	89	4,519	44	1,669	91	1,157	89	2,400
前年同月比%	97.0	99.8	96.4	109.0	93.2	88.2	92.2	92.8	96.0	95.3	145.9	168.3	67.7	81.1	77.8	40.4	211.9	164.9
H28.10月	1,039	13,758	922	11,093	287	1,865	346	2,878	230	3,554	59	2,796	20	742	47	202	50	1,721
前年同月比%	85.5	84.9	83.7	79.9	78.6	74.8	87.4	85.2	89.1	92.6	72.0	67.0	117.6	181.0	88.7	26.5	113.6	149.1

原料生産実績

単位：トン

	計	フェノール樹脂	ポリエチレン	ポリスチレン	ポリプロピレン	メタクリル樹脂	塩化ビニル樹脂	ポリカーボネート	ポリアセタール	PET樹脂	PBT樹脂	その他樹脂
H23	11,237,030	276,078	2,834,368	1,275,470	2,448,358	202,560	1,529,060	300,653	138,500	565,469	178,714	1,487,800
H24	10,539,548	274,564	2,604,904	1,167,702	2,390,256	172,554	1,330,785	316,797	123,954	472,061	182,168	1,503,803
H25	10,579,334	287,515	2,630,960	1,189,070	2,248,199	162,512	1,486,633	309,208	122,958	526,163	159,942	1,456,174
H26	10,570,102	284,080	2,639,042	1,162,553	2,348,567	150,293	1,476,748	303,813	115,658	463,366	174,126	1,451,856
H27	10,798,776	278,253	2,609,408	1,210,479	2,500,500	152,997	1,646,112	294,449	100,108	431,088	188,565	1,386,817
H28.6月	750,829	25,285	186,643	86,071	132,494	7,603	125,176	26,048	10,244	34,303	17,276	99,686
前年同月比%	96.4	103.3	97.6	98.0	93.3	95.0	100.9	101.1	91.3	86.6	96.7	93.4
H28.7月	848,092	24,888	214,002	96,494	170,081	13,207	127,597	18,925	10,455	38,804	18,327	115,312
前年同月比%	90.8	105.2	100.2	88.1	80.8	86.6	89.2	87.6	104.7	85.8	110.1	92.1
H28.8月	936,433	21,386	215,465	96,047	232,349	13,564	146,693	22,603	10,789	36,992	17,812	123,633
前年同月比%	102.1	109.6	105.0	87.4	104.4	98.1	100.1	90.5	116.6	90.4	124.6	111.4
H28.9月	897,928	25,750	198,169	106,611	211,254	12,576	141,859	27,337	11,354	29,677	16,175	117,166
前年同月比%	98.2	105.8	92.6	94.5	98.9	91.3	102.4	100.9	121.7	109.0	102.9	99.3
H28.10月	905,821	24,845	205,133	112,164	214,405	12,378	148,110	21,679	6,024	33,848	6,278	120,957
前年同月比%	98.0	101.0	87.3	113.9	91.2	111.5	106.1	106.9	250.8	130.4	51.8	101.2

プラスチック関連データ

製品生産実績

単位：トン

	計	機械部品①～③										日用品・雑貨		容器		建材	発泡製品	強化製品	その他
		フィルム	シート	板	合成皮革	パイプ	継手	①輸送機械部品			②電気通信部品	③その他部品	中空成形容器	その他の容器					
								計	計	計									
H23	5,679,777	2,153,034	245,715	131,246	51,068	392,232	58,068	605,843	393,415	161,971	50,457	278,925	578,975	283,274	274,915	292,110	66,937	267,433	
H24	5,858,551	2,165,469	236,637	127,631	51,154	434,609	57,616	685,013	484,324	147,689	53,000	303,050	551,614	316,352	288,173	294,402	66,515	280,316	
H25	5,975,043	2,282,078	242,403	124,575	50,146	480,706	60,783	678,648	485,251	140,425	52,972	297,110	541,007	262,131	305,268	276,250	73,771	300,527	
H26	5,708,219	2,197,776	237,113	107,571	53,058	432,057	56,839	644,768	476,051	118,570	50,147	291,262	508,908	273,139	312,066	250,646	70,481	272,535	
H27	5,618,053	2,207,678	230,847	111,702	54,062	397,497	43,360	629,166	462,999	114,783	51,384	289,613	499,451	270,801	296,556	248,548	73,915	264,857	
H28.6月	492,308	194,158	18,932	10,460	4,933	30,923	3,695	55,211	40,879	9,989	4,343	24,781	46,189	27,535	25,520	20,924	6,683	22,364	
前年同月比%	100.3	102.8	100.6	104.0	111.9	92.5	90.2	102.8	105.6	94.7	97.5	99.5	91.8	108.0	101.9	99.9	105.1	91.9	
H28.7月	489,801	191,594	18,340	9,649	4,729	32,638	3,723	56,372	42,182	9,818	4,372	23,458	46,771	27,079	24,971	21,733	6,432	22,312	
前年同月比%	99.0	100.1	90.6	101.8	103.8	96.0	96.2	103.7	106.7	95.9	95.3	95.0	93.4	112.6	95.5	101.9	98.2	92.3	
H28.8月	435,641	171,350	17,397	9,289	4,222	28,376	3,291	48,979	36,205	8,778	3,996	22,370	40,155	21,867	21,778	20,418	5,641	20,508	
前年同月比%	102.2	101.3	103.8	108.9	114.7	97.9	97.0	112.4	116.8	100.8	103.1	100.5	97.9	109.6	96.2	104.3	100.0	96.6	
H28.9月	481,461	188,961	17,550	9,915	4,772	36,931	4,176	57,209	43,270	9,559	4,380	23,914	37,802	25,943	24,869	21,034	6,264	22,121	
前年同月比%	101.4	102.1	91.1	96.6	104.5	97.9	100.4	107.3	110.8	95.5	102.5	100.1	96.9	116.3	100.0	97.0	100.6	98.8	
H28.10月	494,885	196,384	18,658	10,110	4,925	37,459	3,842	56,015	41,899	9,602	4,514	24,475	38,217	28,749	25,594	22,546	6,417	21,494	
前年同月比%	100.6	99.8	94.0	100.6	103.4	96.9	91.0	101.7	103.5	95.3	99.7	94.2	104.0	131.1	99.1	97.5	101.3	95.4	

(経済産業省データ加工)



ファインプラス株式会社
Fineplas Limited

FP Fineplas Japan

北酸株式会社

代表取締役社長 山口昌広

本社 〒930-0029 富山市本町1番5号
TEL (076) 441-2461 FAX (076) 441-2358
URL: http://www.hokusan.co.jp

モノづくりは、人づくり。
大きな夢を育てたり。

MOODY USA

戸出化成株式会社

本社・工場 高岡市戸出西部金屋414
〒939-1114 TEL (0766) 63-5152 (代表)
FAX (0766) 63-5099

NEX-IV

大きな金型。小さな成形機。

— 新型 電気式高性能射出成形機 —

NISSEI 射出成形機・金型・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
http://www.nisseijushi.co.jp

■本社・工場 〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条2110 電話(0268)81-1050

北陸営業所/〒939-8211 富山県富山市二口町1-10-5
TEL(076)425-2638(代)
FAX(076)425-2639

プラスチックとともに

MARUKI

代表取締役社長 小平忠

丸喜産業株式会社

本社 〒939-1273 富山県高岡市豊田5858 TEL 0766-36-1484 FAX 0766-36-1429
小村工場 〒939-0351 富山県射水市磯村53-13 TEL 0766-56-9789 FAX 0766-56-9793
富山工場 〒939-2732 富山県富山市中町横野1371 TEL 076-466-6888 FAX 076-466-6877
福岡工場 〒939-0135 富山県高岡市福岡町本領8-1 TEL 0766-64-0027 FAX 0766-64-0028
五野工場 〒933-0343 富山県高岡市宝来町85

緊急用 都市型水害対策商品

環境に優しい手袋 製法特許出願済・食品衛生法適合商品

中国特許取得済み 丸和ケミカル

シリコンコート

丸和ケミカル株式会社

富山県高岡市野村1636番地1 商品の詳細はウェブをご覧ください。
TEL 0766-22-6672 FAX 0766-22-2494

丸和ケミカル 検索

(広告名、企業名の50音順で掲載しています)